

平成28年度（2016年度）

日田市埋蔵文化財年報



発刊にあたって

平成 28 年度に実施した事業では史跡に関する取り組みを多数行いました。なかでも、4 月に発生した「熊本地震」で被災した文化財の復興の取り組みでは、県指定史跡『永山城跡』の石垣が崩落したことから、復旧に向かた方針決定や設計などを行いました。そのほか、国指定史跡『廣瀬淡窓旧宅及び墓』の整備活用基本計画を策定し、国指定史跡『咸宜園跡』では史跡地の公有化、国指定史跡『ガランドヤ古墳』では整備報告書の作成と用地公有化の取り組みを行いました。

また埋蔵文化財調査は、開発に伴う照会件数と予備調査件数は例年並みであるものの、発掘調査件数は大幅に少なく、重要文化財『草野家住宅』修理に伴う調査、小迫辻原遺跡の重要遺跡確認調査を実施し、建物基礎の状況や環濠集落の状況を確認しました。

このように多数の事業を実施するなかで、1 年間日田市の埋蔵文化財調査及び普及・啓発に多大なるご指導・ご協力を賜りました関係者の皆様方に心よりお礼を申し上げます。

平成 29 年 6 月

日田市教育庁文化財保護課長 梶原 康弘

例　　言

組　　織

1. 本書は、平成 28 年度に日田市教育委員会が行った埋蔵文化財保護事業の概要をまとめたものである。 平成 28 年度の日田市教育庁文化財保護課の構成及び埋蔵文化財係の組織は以下の通りである。 (平成 29 年 3 月現在)
2. 発掘調査における遺物・図面・写真類等の資料については、日田市埋蔵文化財センターに保管・展示している。
3. 表紙写真是県指定史跡「永山城跡」の地震被災直後の写真（本文 14P 参照）、裏表紙は上井手遺跡（H17 年予備調査）出土の土偶の写真である（本文 16P 参照）。
4. 本書の執筆は I (1) を若杉、I (2) を各担当、II (1) ~ (2) を行時、(3) を各担当、II (4) を上原、III を渡邉が行った。I -(2)-(3) には文責を末尾に記している。
5. 編集は、各担当の協力の下、渡邉が行った。



《埋蔵文化財係》

- 主幹（総括）埋蔵文化財係担当 古賀 信一：事業総括
主　査 行時 桂子：民間開発・史跡永山城跡担当
主　査 若杉 竜太：民間審査・史跡廣瀬淡窓旧宅及び墓担当
主　査 渡邉 隆行：史跡ガランドヤ古墳・史跡咸宜園跡・保存修理事業担当
主　任 上原 翔平：公共事前審査・埋蔵文化財補助事業担当
主　任 長 祐一郎：普及啓発担当

目　　次

発刊にあたって

I 平成 28 年度の埋蔵文化財調査事業	(3) 埋蔵文化財の保存整備	13
(1) 平成 28 年度の埋蔵文化財調査の概要	(4) その他（資料掲載、貸出・閲覧、受領図書）	15
(2) 発掘調査・確認調査の概要	III 埋蔵文化財資料紹介	6
II 平成 28 年度の埋蔵文化財普及・啓発事業	(1) 過年度実施の予備調査の概要	16
(1) 埋蔵文化財センター運営事業	10	
(2) 普及啓発事業	11	

I 平成 28 年度の埋蔵文化財調査事業

(1) 平成 28 年度の埋蔵文化財調査の概要

平成 28 年度の発掘調査等の動向（表 1～5）

平成 28 年度は発掘調査を 2 件実施し、重要遺跡確認調査が 1 件、保存修理工事に伴う調査が 1 件であった。

民間開発・公共事業に伴い提出された埋蔵文化財の所在の有無についての事前照会は、計 105 件（民間開発 80 件、市公共事業 25 件）であった（表 5）。

事前照査の照会件数のうち、民間開発に伴うものは 80 件と前年度に比較して、15 件増加した。また、照会文書の提出前の開発及び不動産鑑定等の事前問合せ件数は 219 件と前年度の 191 件に比べて増加している。なお、この事前問合せ後、照会文書が提出されたのは、21 件であった。

公共事業に伴う事前照会件数は 25 件と前年度の 42 件よりも大幅な減少となった。内容としては、市の施設解体工事に伴うものが 8 件と最も多く、次いで学校施設の改修・改築が 5 件となっており、施設の老朽化に対応した事業が増加傾向にある。今後はこれらの跡地利用についての事業が増加するものと思われる。また、昨年最も多かった道路関係については、市道は 1 件、林道は 0 件と前年の 17 件（市道 11 件、林道 6 件）から大きく減少した。さらに下水道関係が 4 件、防火水槽設置や屋外消火栓等、防災に関するものが数件あり、今後も同様の傾向を示すと思われる。

民間開発については、例年と同じく、個人住宅が 35 件と最も多く、次いで宅地分譲地造成が 7 件であった。また集合住宅、商業施設、医療・福祉施設がそれぞれ 6 件と一定数見られた。なお、太陽光発電施設関連は 4 件、携帯電話の無線基地局は 2 件と、近年増加傾向の開発にも一段落ついた感がある。今後も照会の傾向としては、従来どおり個人住宅、宅地造成、集合住宅が中心になり、建物の老朽化や耐震対策による医療施設の建替えのほか、高齢化社会を反映した介護施設等の建設についても、一定数が提出されるものと予想される。

なお、これらの事前照会を受けて実施した確認調査、工事立会は、14 件（民間開発確認 7 件・民間開発立会 1 件、市公共事業確認 2 件・市公共事業立会 4 件）であり、前年度の 15 件より 1 件減っている。（表 1）。

平成 28 年度の発掘調査の内容（表 3）

平成 28 年度に実施した発掘調査は 2 件であったが、その内訳は重要遺跡の内容確認調査、及び重要文化財建造物の保存修理工事に伴う調査が各 1 件である。一方、開発に伴う発掘調査は 0 件で、昭和 59 年度に日田市に文化財専門職員が配置されて以降、初めてのことである。

小迫辻原遺跡では重要遺跡の内容確認調査を実施し、台地西側端部の 1・2 号溝状遺構の延長方向を確認し、さらに大幅な削平は受けているものの 3 号環濠内における遺構の密度がそれほど高くないと想定されることなどが明らかとなつた。このうち、1・2 号溝状遺構は台地西端部櫛を巡る一連の溝として繋がる可能性が高く、さらに北側に連結する溝として、1 号環濠に統くことも想定する必要が生じている。今後の整理において出土遺物の比較などによって検討しておく必要があるだろう。

昨年度に引き続いて実施した城下町遺跡の発掘調査では、国指定重要文化財・草野家住宅の保存修理工事のうち、隣宅蔵の上屋解体後の建物基礎を確認した。なかでも蔵の切石下部に据えられた玉石が、豆田町で多用される基礎構造であり、また、は一般の居宅とは異なり、大ぶりなものを使用していることが判明した。

表1 埋蔵文化財の調査件数と調査面積の推移

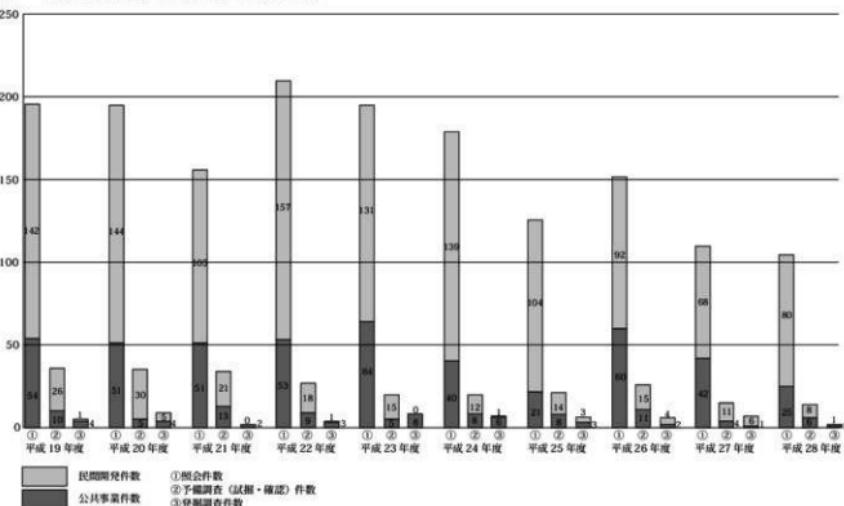


表2 調査面積・調査担当者推移

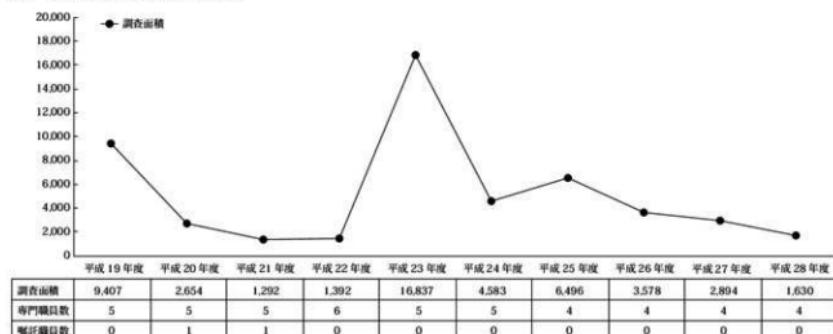


表3 平成 28 年度発掘調査一覧表

面積単位: m²

番号	調査名	所在地	事業主体	調査原因	開発面積	調査面積	調査期間	費用負担	調査担当者	備考
1	小泊辻原遺跡	大字小泊	公共	史跡確認	-	1,578	2/4 ~ 3/29	国庫	上原	
2	城下町遺跡	大字田田	民間	保存修理工事	1,599	52	2/21 ~ 3/30	国庫	若杉	

表4 平成28年度確認・立会調査一覧

面積単位: m²

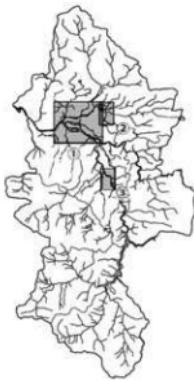
番号	道路名	区分	調査場所	事業目的	開発面積	調査面積	調査期間	調査区分	時代	遺構	遺物	申請番号	範囲
3	日田条里道路	民間	大字西有田字小入道 195-3 ほか4筆	宅地造成	1,633.67	49	5/13 ~ 5/18	確認	-	なし	なし	2016001	工事実施
4	日田条里道路	公共	田島2丁目 228-2・201-14	倉庫建設	91.00	37.8	5/26	確認	-	なし	なし	2015603	工事実施
5	平島道路	公共	大字東有田 2687-1	小学校改修	40.00	7.2	7/4	確認	-	なし	なし	2015639	工事実施
6	城下町道路	民間	淀窓2丁目 300-1 ほか11筆	病院新築	3,463.00	114	8/4 ~ 8/9	確認	弥生・中世	堅穴建物、土坑 骨生土器、土師 質土器、陶磁器	2016025	H 29 本調査	
7	峰崎道路	公共	板井町 474-3	防火水槽設置	23.00	19.5	8/8	確認	-	なし	なし	2015619	工事実施
8	日田条里道路	民間	大字十二町字庄周町 499-1 ほか	宅地造成	1,643.26	25	8/18	確認	-	なし	なし	2016027	工事実施
9	日田条里道路	公共	日田市城町1丁目 305-1	室内板設置	1.80	1.8	9/6	立会	-	なし	なし	2016603	工事実施
10	日田条里道路	民間	大字西有田字シミドウ 178- 2	宅地造成	1,008.74	25	9/1 ~ 9/2	確認	-	なし	土師器	2016021	工事実施
11	入鹿道路	公共	若宮町2-15	小学校プール改修	876.00	47	11/1	確認	-	なし	なし	2015613	工事実施
12	中川原道路	公共	大山町西大山 5926-3	こども園建設	1,176.00	43	11/2	確認	-	なし	なし	2015602	工事実施
13	大波羅道路	民間	上城内町 1119-8	個人住宅新築	226.71	10	12/20	確認	-	不明	なし	2016046	工事実施
14	城下町道路	民間	田島町 5-13	納骨堂新築	129.19	5	1/16 2/14	立会	-	なし	なし	2016058	工事実施
15	慈照山道路	民間	上城内町 1021-1 の一部、 1022-1	集合住宅新築	653.34	10	2/14	確認	中世	柱穴	土師質土器	2016057	工事実施
16	慈照山道路	民間	城町2丁目 590-2	個人住宅新築	129.18	6	2/15	確認	中世	遺物包装袋(整 地層)	土師質土器、瓦	2016063	工事実施

表5 照会一覧表

面積単位: m²

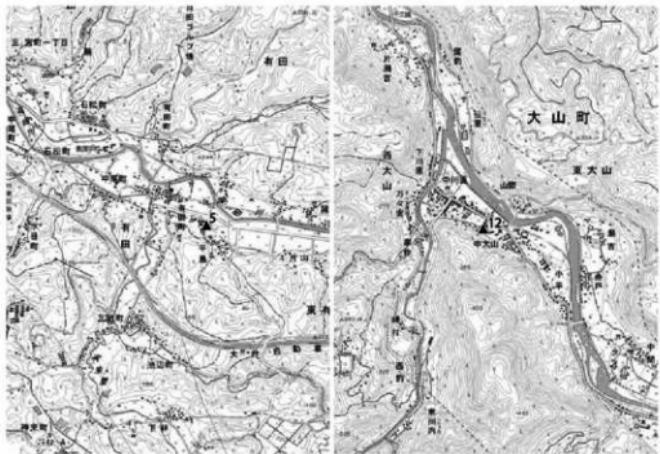
申請日	申請番号	事業主体	申請内容	対象地	開発面積	周知道路名	判断結果
4/4	2016001	民間	宅地造成	大字西有田字小入道 195-3 ほか4筆	1,633.67	日田条里	H28予備調査
4/8	2016002	民間	個人住宅新築	大字上野字塚原 465-1 ほか3筆	201.53	上野	工事実施
4/18	2016003	民間	貯木場設置	天瀬町五字市町ケ原 245-1 ほか6筆	45,804.00	八木本	工事実施
4/22	2016004	民間	個人住宅新築	田島1丁目 90、104-4	186.72	日田条里	工事実施
4/27	2016005	民間	個人住宅新築	大字田島字倉ヶ越 727-22	172.03	日田条里	工事実施
5/9	2016006	民間	個人住宅新築	丸の内町 580-1	145.74	一丁目・城下町	工事実施
5/16	2016007	民間	個人住宅新築	大字庄子町約 438-1	330.66	-	工事実施
5/17	2016008	民間	店舗新築	下井手町 43.44	343.71	上井手	工事実施
5/18	2016009	民間	個人住宅新築	大字花井字塚原 201-4、201-5	179.64	坪原	工事実施
5/20	2016010	民間	個人住宅新築	大字友田字徳島 214-2、215	85.54	徳島	工事実施
5/20	2016011	民間	個人住宅新築	大字小原字中村 76-2 ほか2筆	173.83	翻治堀越	工事実施
5/24	2016012	民間	個人住宅新築	隣2丁目 103、104	72.20	城下町	工事実施
5/27	2016013	民間	太陽光発電設備	大字内岡字東光寺 134-1	947.00	長岩原	工事実施
5/30	2016014	民間	個人住宅新築	大字三和字教田 2468-29	340.86	三和教田	工事実施
6/6	2016016	民間	病院増築	竹田新町 686-5、686-6	1,631.79	-	工事実施
6/9	2016015	民間	個人住宅新築	大字庄子苦田 305-2	79.49	-	工事実施
6/10	2016017	民間	個人住宅新築	丸の内町 667-5	74.00	日田条里	工事実施
6/10	2016018	民間	個人住宅新築	大字三和字向小杉 18-6	72.00	日田条里	工事実施
6/12	2016019	民間	畜糞住宅新築	大字三和字反田 2851-1	750.00	一部、龍林寺	工事実施
6/14	2016020	民間	太陽光発電設備	大字山田字座 912	553.00	-	工事実施
6/17	2016021	民間	宅地造成	大字西有田字シミドウ 178-2	1,008.74	日田条里	H28予備調査
6/20	2016001	公共	市道舗装修繕	田山町 1-1・番地先、182番地先	5,160.00	城下町	工事実施
6/21	2016022	民間	工場建設	下井手町 50-1	336.21	-	工事実施
6/23	2016023	民間	個人住宅新築	大字大肥字中島 2175	462.00	大肥	工事実施
7/5	2016024	民間	加工場新築	大字東有田字山崩 1070-1 ほか2筆	981.00	長追・尾鹿2号境	工事実施
7/6	2016025	民間	病院新築	淀窓2丁目 300-1 ほか11筆	3,463.00	城下町	H28予備調査
7/6	2016002	公共	小学校災害復旧	大山町字ノソゾ 5926-3	80.00	難手	工事実施
7/8	2016027	民間	宅地造成	大字十二町字庄周町 499-1 ほか	1,643.26	日田条里	H28予備調査
7/11	2016026	民間	個人住宅新築	大字有田字赤追 985-63	57.13	馬形	工事実施
7/22	2016028	民間	個人住宅新築	丸の内町 531-18	190.60	一丁目	工事実施
8/1	2016029	民間	個人住宅新築	城町 2丁目 924-1	529.00	慈照山	工事実施
8/2	2016030	民間	貯木場設置	大字友田字丸ノ内 1847-1 ほか2筆	1,894.19	大内田	工事実施
8/8	2016031	民間	神祭場新築	大字赤坂字中坂 102-1・103-1	2,571.00	-	工事実施
8/30	2016032	民間	個人住宅新築	大字渡辺字熊坂 135-6、138の各一部	336.49	-	工事実施
9/2	2016033	民間	個人住宅新築	大字白石字園田 918-7	397.00	上井手	工事実施
9/6	2016033	公共	室内板設置	城町 1丁目 305-1	1.76	日田条里	H28予備調査
9/8	2016034	民間	店舗新築	大字庄子苦田 269-2 ほか3筆及び先里道	1,978.62	-	工事実施
9/9	2016035	民間	店舗新築	三本松 2丁目 218-1 ほか2筆	1,034.01	-	工事実施
9/14	2016036	民間	個人住宅新築	大字友田字鶴崎 142-4	205.15	難田郷	工事実施

申請日	申請番号	事業主体	申請内容	対象地	開発面積	周知地名	判断結果
9/16	2016037	民間	個人住宅新築	大字庄子町前218-1	221.85	村前	工事実施
9/23	2016038	民間	個人住宅新築	月岡町25-3	98.12	上井手	工事実施
9/27	2016040	民間	個人住宅新築	大字高字取所816-12	258.69	上井手	工事実施
9/28	2016039	民間	携帯電話無線基局建設	大字町女木町御宇室2354	17.50	-	工事実施
9/29	2016044	公共	团地造替	大字北豆田1538-6	1,568.60	御尻	工事実施
10/12	2016605	公共	小学校浄化槽改修	前川町大野2562	8.61	-	工事実施
10/12	2016606	公共	小学校浄化槽改修	大字町五条市 2054-1	7.00	-	工事実施
10/12	2016607	公共	中学校ブール改築	大字町塙山140-37	670.00	-	工事実施
10/12	2016608	公共	小学校浄化槽改修	大字町馬原 4011-1	11.50	-	工事実施
10/12	2016609	公共	中学校ブール改築	大字町馬原 2276-1	782.00	-	工事実施
10/18	2016610	公共	消防セシター建築	上津江町下原 2458-13	未定	-	工事実施
10/20	2016611	公共	下水道改修	田舎 2 丁目ほか	360.00	大波羅	工事実施
10/20	2016612	公共	下水道改修	郷原 1 丁目 ほか	160.00	日山条里	工事実施
10/20	2016613	公共	下水道改修	坂井町ほか	400.00	日山条里	工事実施
10/20	2016623	公共	市道改良	白石町	500.00	君迫	工事実施
10/21	2016041	民間	個人住宅増築	大字北豆田 1653-57	19.25	御尻	工事実施
10/26	2016222	公共	陸上競技場改修	田舎 3 丁目 613 号 2	11,146.91	赤道	工事実施
10/28	2016614	公共	施設解体	中津江町村生 353	1,591.78	-	工事実施
10/28	2016615	公共	施設解体	大字町西大山	2,113.43	中大山	工事実施
10/28	2016616	公共	施設解体	大字高 1979-4	1,591.78	古金	工事実施
10/28	2016617	公共	施設解体	大字有田 935-21	576.72	-	工事実施
10/28	2016618	公共	施設解体	前川町高石 1392-1	2,113.43	-	工事実施
10/28	2016619	公共	施設解体	中津江町村生 3451-2	1,063.89	-	工事実施
10/28	2016620	公共	施設解体	中津江町村生 3664-3	136.62	-	工事実施
10/28	2016621	公共	施設解体	大字町五条市 2131-2	35.82	-	工事実施
10/31	2016042	民間	集合住宅新築	大字三和字神 637-2 ほか 2 箇	756.20	三和西田	工事実施
10/31	2016044	民間	個人住宅新築	大字西有田字緑坂 214-1 の一部	193.12	-	工事実施
11/2	2016043	民間	宅地造成	大字渡里字小見取 1124-1	1,686.77	-	工事実施
11/9	2016045	民間	太陽光発電設備	大字西有田字一尺八山 2293-54 の一部	9,641.96	-	工事実施
11/11	2016046	民間	個人住宅新築	上津内町 1119-8	226.71	-	H29 予備調査
11/16	2016047	民間	個人住宅新築	大字西有田字小人道 187-6	233.11	日山条里	工事実施
11/21	2016051	民間	店舗新築	大字庄子町前 178-1 ほか 5 箇	3,971.00	村前	工事実施
11/22	2016048	民間	携帯電話無線基局建設	大字夜明町切 3539	12.90	-	工事実施
11/24	2016049	民間	個人住宅新築	渡里 1 丁目 86 番 1	151.25	日山条里	工事実施
11/24	2016050	民間	個人住宅新築	大字西有田字緑坂 214-1 ほか 6 箇の各一部	53.97	-	工事実施
11/25	2016052	民間	個人住宅新築	大字上野子小屋 469-1, 469-3	76.17	上野	工事実施
11/29	2016053	民間	工場建設	大字石子中筋 836-3 ほか 2 肇及地先水路	2,261.39	-	工事実施
12/1	2016624	公共	屋外火除設置	郷原 410-3 地番 38 番地先、89 番地先	2.70	城下町	工事実施
12/8	2016054	民間	集合住宅新築	大字三和字西田 1601-1	1,158.09	-	工事実施
12/14	2016055	民間	木材加工施設新築	大字東有田字山崩 2776-18, 2776-19	8,343.00	-	工事実施
12/22	2016056	民間	宅地造成	上津内町 1077-1 他	1,480.21	朝陽山	工事実施
12/28	2016057	民間	集合住宅新築	上津内町 1021-1 の一部、1022-1	653.34	朝陽山	H28 予備調査
12/28	2016058	民間	納骨堂建立	山田町 5-13	129.19	城下町	H28 会議
12/28	2016063	民間	個人住宅新築	郷原 2 丁目 590-2	129.18	朝陽山	H28 予備調査
1/5	2016059	民間	診療所・薬局新築	上津内町 397-1	551.10	朝陽山	工事実施
1/11	2016060	民間	集合住宅新築	大字庄子町其田 763-1	1,010.00	会所宮	工事実施
1/12	2016061	民間	店舗新築	大字三和字中筋 154-1 の一部のほか 2 箇の一部	625.30	日山条里	工事実施
1/18	2016062	民間	太陽光発電設備	大字西有田字三尺八山 2293-76 ほか 4 箇	27,461.31	-	工事実施
1/20	2016625	公共	河川分水路整備	大字高瀬 6371-3	未定	-	工事実施
1/24	2016064	民間	事務所新築	大字渡里字鶴取 164-1 ほか 3 箇の一部	184.73	-	工事実施
1/26	2016065	民間	牛舎用地造成	大字花子字更 2724 ほか 2 箇	23,741.41	-	工事実施
2/1	2016065	民間	福祉施設新設	大字南友田字谷 516-1	194.65	-	工事実施
2/2	2016068	民間	宅地造成	大字山鹿字曾ヶ道 744-3 ほか 5 箇	2,059.10	会所宮	工事実施
2/6	2016067	民間	個人住宅新築	大字庄子 308-2	205.06	-	工事実施
2/7	2016069	民間	宅地造成	大字友田字其田 85-1 ほか 4 箇	2,468.36	日山条里	工事実施
2/21	2016070	民間	個人住宅新築	竹田新町 1-10	95.64	-	工事実施
2/21	2016073	民間	牛舎用地造成	大字高瀬字三ノ 3860-4 の一部のほか 5 箇	46,909.00	-	工事実施
2/22	2016071	民間	個人住宅新築	三和字中村 864-5	111.01	-	工事実施
2/24	2016072	民間	老人ホーム新築	大字高子大屋 278-3, 字東寺 281-2 ほか 5 箇	2,980.00	-	工事実施
3/8	2016074	民間	死亡処理場建設	大字北豆田字平ノ下 1452-1 ほか	3,929.00	-	H29 予備調査
3/10	2016075	民間	個人住宅改築	大字求東字名里 209-1 の一部	725.41	-	工事実施
3/10	2016076	民間	納骨堂新築	大字三和字下路 3143 の一部のほか 2 箇	7.92	-	工事実施
3/15	2016077	民間	事務所新築	大字三和字谷 637-5	74.60	三和西田	H29 予備調査
3/21	2016078	民間	福祉施設新築	上津内町 1046-1	874.00	朝陽山	H29 予備調査
3/27	2016079	民間	集合住宅新築	大字三和字御野郎 155 の一部のほか 2 箇の一部	566.97	日山条里	工事実施
3/27	2016080	民間	店舗新築	大字竹子字上深 395-4 ほか 3 箇	433.03	柳ノ本	工事実施



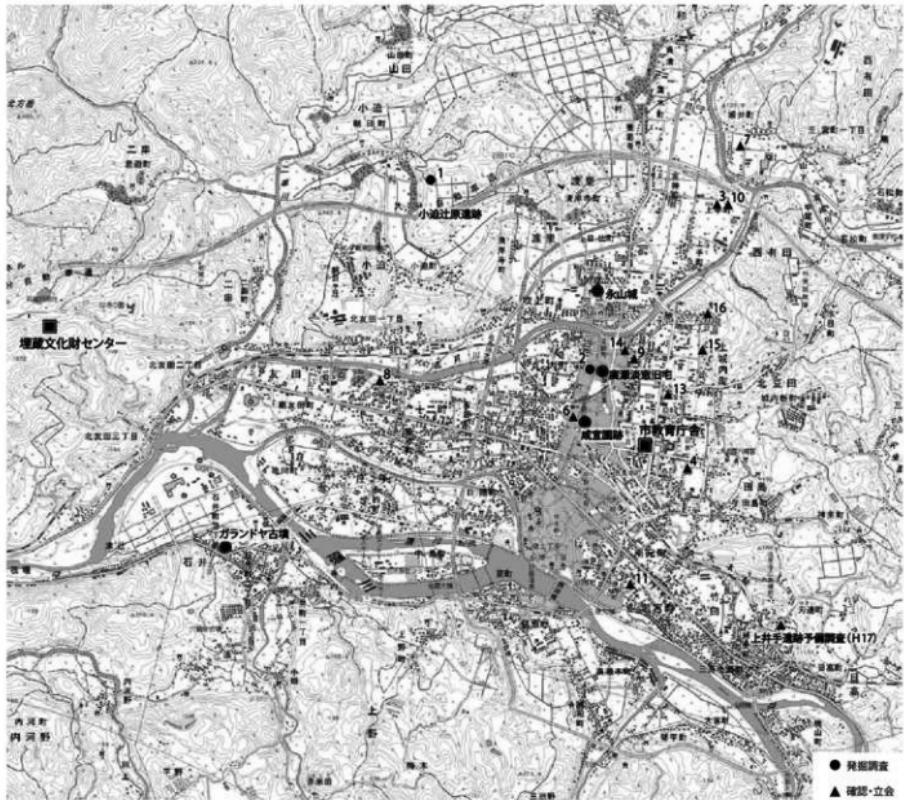
番号は地図に対応

日田市全域図



有田町周辺図②(1/40,000)

大山町周辺図③(1/40,000)



日田市中心市街地図①(1/40,000)

平成 28 年度 発掘調査位置図（図中の番号は表 3・4 に対応する）

(2) 発掘調査・確認調査の概要

1. 小追辻原遺跡 G9 区

重要遺跡確認に伴う発掘調査

5 年間の発掘調査計画の最終年として、G7 北区で確認された台地端部を巡る 1 号溝状遺構の延長方向の確認、3 号環濠内の遺構の広がりを確認することを目的に、現状変更計画に基づいて G9 区の調査を行った。

調査面積は、3 号環濠内の遺構分布を確認する為に設定した G9 区 (1,534 m²) と G7 北区で検出された 1 号溝状遺構の延長方向を確認する為に設定した G9-1 トレンチ (22 m²)、3 号環濠の幅を確認する為に設定した G9-2 トレンチ (22 m²)、北側の遺構分布を確認する為に設定した G9-3 トレンチ (23 m²) の 4 か所合計 1,601 m² を測る。

調査は遺構検出に留め、表面検出では確認が困難な遺構については、サブトレンチを設定して掘り下げを行い、切り合い関係や規模、層位等の確認を行った。

G9 区からは、G7 北区（平成 27 年度調査）で確認された 3 号環濠の延長を確認した。G1 区（平成 2・3 年度調査）の調査で検出された 3 号環濠に続くものと想定される。また、G5 区（平成 5 年度調査）で確認された竪穴建物の続きが 2 軒、南西 - 北東方向に掛けて伸びる中世と想定される溝状遺構が 2 条検出された。この他、調査区全体では、竪穴建物 5 軒、土坑 6 基、ピット多数を検出した。しかし、調査区全体で近代以降に行われた畑地造成時の攪乱が随所に見られることから、本来はこれ以上に遺構が残っていた可能性が高い。

このほか、G7 北区で検出された 3 号環濠の幅を確認する為に設定した G9-1 トレンチからは 3 号環濠の延長端部を確認し、平面及び土層堆積の状況から G7 区の調査で想定していたよりも幅が広いことを確認した。また、3 号環濠のさらに西側で台地端部を南北に延びる溝状遺構を検出した。この溝状遺構は、G6 区、J7 区で確認された台地端部を南北に延びる 1 号溝状遺構につながる可能性が高い。また、G9-2 トレンチからは、2 号溝状遺構が北に向かって延びている状況を確認した。そのほか、G9-3 トレンチからは、遺構・遺物は確認されず、台地の北端へ地形が傾斜していくことから、1 号環濠北側に遺跡が広がる可能性は低いと考えられた。

以上の調査の結果、1・2 号溝状遺構の延長方向と 3 号環濠内は削平は受けているものの遺構密度がそれほど高くないことが確認できた。なかでも、G9-1 トレンチで確認された 1 号溝状遺構は、その延長方向から 2 号溝状遺構とつながるものと想定され、さらに台地の北側に向かって延びていることが判明した。しかし、G9-3 トレンチの状況などから台地北端には 1 号環濠以外の溝は存在していない。そこで、今後は 1・2 号溝状遺構と 1 号環濠の関係について、出土遺物等の整理を行い、詳細な検討を行う必要があろう。（上原）



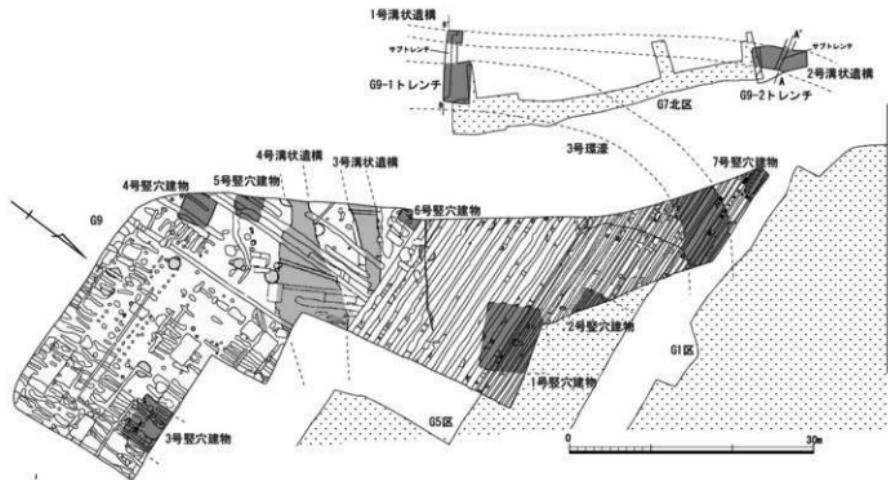
跡位置図 (1/10,000)



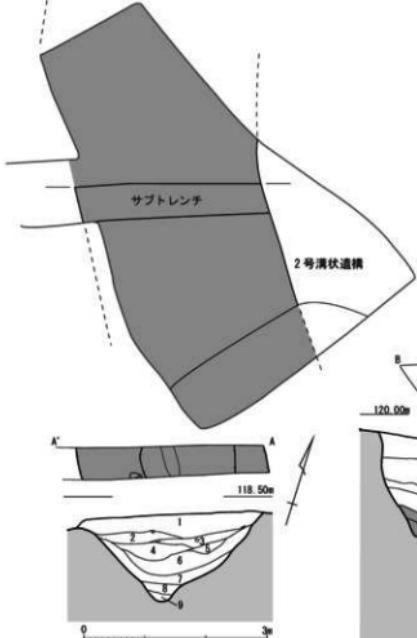
3号環濠 (北から)



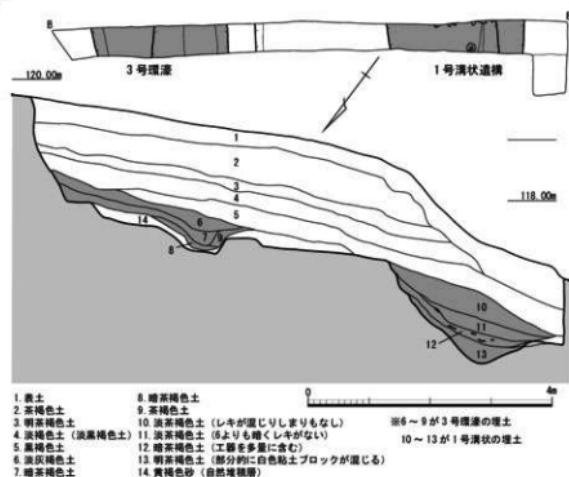
2号溝状遺構 (北から)



小追辻原遺跡 G9 区遺構配置図 (1/600)



G9-2 トレンチ平面
サブトレンチ平面土層図 (1/80)



2. 城下町遺跡（重要文化財草野家住宅）

- 保存修理工事に伴う発掘調査 -

城下町遺跡は、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている豆田町を中心とする遺跡である。調査は昨年度に引き続いて草野家住宅（国指定重要文化財）の保存修理工事に伴って、実施した。

調査は、平成28～29年度の解体修理対象である敷地北西側の隠宅蔵の上屋解体後に、基礎の現況測量を行い、トレンチを設定して、東石の有無の確認と基礎を補強する部分の掘り下げを実施した。

その結果、建物に伴う東石を明確に検出することはできなかったものの、2段重ねの切石の下に玉石を使用した基礎が確認され、豆田町で多用される基礎構造であると追認することができた。また、今回確認された玉石は、1・2次調査で確認された町年寄である中村家の居宅基礎の玉石に比べて、大ぶりな石材（50～100cm）を使用していることから、蔵の基礎には、より大きな石材が利用されていたと推測された。

遺物は出土しなかったことから、明確な時期を示す根拠はないものの、今回確認された基礎が19世紀前半の建築以降に曳き移転や建替えなどの記録がないことから、文化文政期の建築当初のものと考えられる。

次年度は、店舗部の解体工事に伴い、地下構造に影響が及ぶと判断される部分について、調査を実施していく予定である。（若杉）



遺跡位置図 (1/5,000)



隠宅蔵基礎 (南東より)



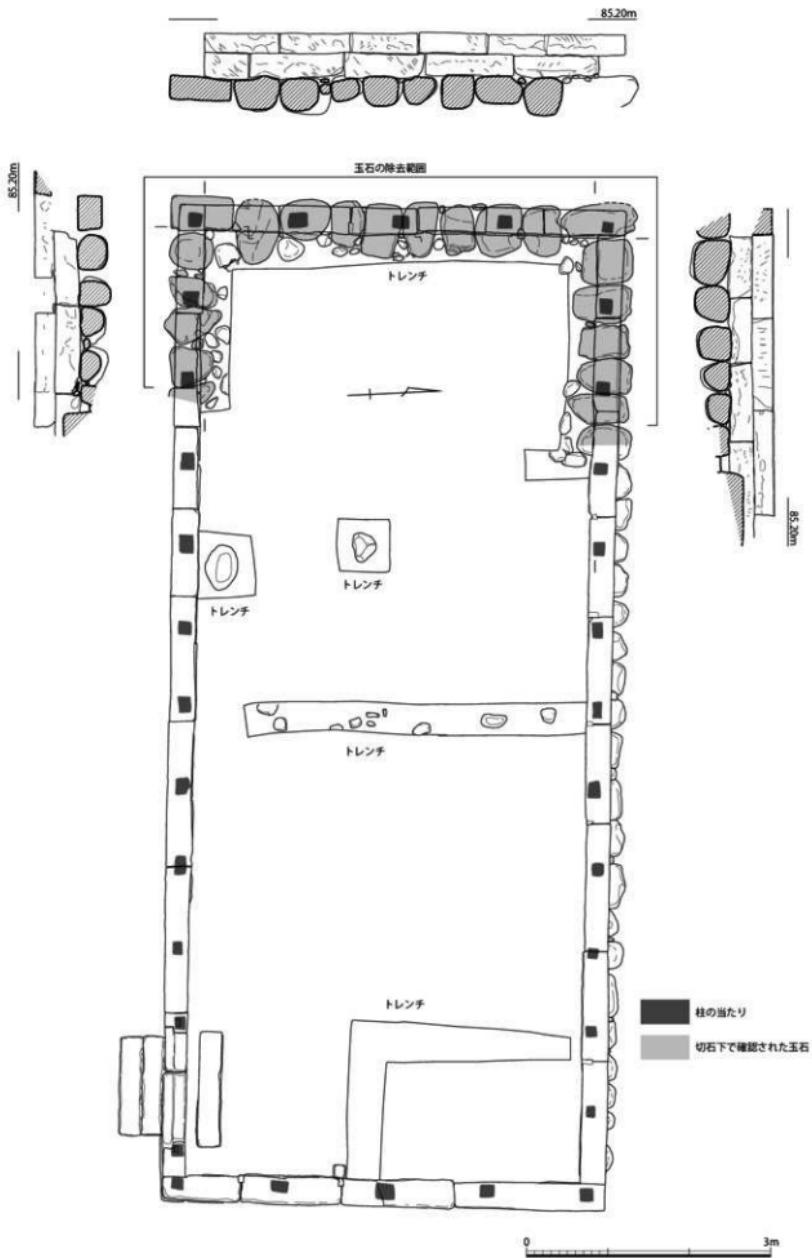
切石及び玉石検出状況



玉石検出状況 (南東より)



草野家住宅調査地点配置図 (1/500)



II 平成 28 年度の埋蔵文化財普及・啓発事業

(1) 埋蔵文化財センター運営事業

平成 15 年度より普及啓発事業を中心とした埋蔵文化財センター運営事業を継続して行っており、今年度は発掘調査速報展および市民を対象とした考古学講座、考古体験などを実施した。なお、センター移転に伴い、平成 27 年 11 月 16 日から展示室は休館としていたが、平成 28 年 5 月 9 日にリニューアルオープンした。

1. 平成 27 年度埋蔵文化財発掘調査速報展（8 月 21 日～12 月 28 日）

平成 27 年度に市内で行った発掘調査の成果を市民にいち早く公開するため遺物・写真パネルの展示を行い、市外も含めて 182 人の来館者があつた。

○埋蔵文化財センター見学者数

月	見学者数	団体	個人	備考
4 月	0	0	0	
5 月	117	105	12	5/9 リニューアルオープン
6 月	48	28	20	
7 月	73	64	9	
8 月	83	34	49	
9 月	32	0	32	
10 月	39	24	15	速報展（8/21～12/28）見学者数名 182 名
11 月	16	0	16	
12 月	28	10	18	
1 月	5	0	5	
2 月	26	19	7	
3 月	92	78	14	
計	559	362	197	

【主な来館団体】

三和小学校（54 人/5 月） 萩津江公民館（10 人/12 月）
 桂林小学校（51 人/5 月） 若宮公民館（19 人/2 月）
 三花公民館（9 人/6 月）
 JTBツアーホーム（24 人/10 月）



速報展展示見学風景



常設展示見学風景

2. 考古学講座「タイムトリップひた Vol.14」

市民を対象に、「考古学」や「埋蔵文化財」を通して「地域の歴史」に対する关心を深めてもらうために「最新の発掘調査成果から見た歴史概説」をテーマとして、市内外から講師を招き、全 6 回の講座を実施した。

月日	回数	内容	講師	受講数
7/31	第 1 講	「田日山の歴史と文化財」解説 と常設展解説	田日市教育庁 渡邊 隆行	39
8/17	第 2 講	「北部九州における旧石器時代・縄文時代」	福岡県教育庁 杉原 城之氏	38
9/19	第 3 講	「北部九州の弥生文化と田日」	別府大学教授 下川 智氏	40
10/5	第 4 講	「豊の國のなかの田日」	大分市教育委員会 長島 信氏	34
10/30	第 5 講	「中近世の豊後国田日」	臼杵市文化財保護審議会副会長 大神 信徳氏	31
11/27	第 6 講	「佐伯市歴史資料館・臼杵市歴史資料館」 バスツアー	臼杵市歴史資料館長 油家 順仁氏 ほか	38



第 2 講風景（講義）



第 4 講風景（講義）



第 6 講風景（佐伯市歴史資料館）



第 6 講風景（臼杵市歴史資料館）

3. 体験教室

楽しみながら先人の知恵や技に触れ、埋蔵文化財についての理解を深めてもらうための機会を提供する目的から、「火蟻し体験・展示見学・整理作業見学・考古の話」などの体験メニューを各団体からの申込みにより実施した。

また、速報展開催に併せて勾玉づくり教室を開催した。

月日	団体名	内容	場所	参加人数
5/9	三和小学校 6年生	考古の話・展示見学	埋蔵文化財センター	54
5/13	桂林小学校 6年生	考古の話・展示見学	埋蔵文化財センター	51
6/16	三花公民館三花郷土記を学ぶ会	展示見学・現地見学	埋蔵文化財センター・小迫辻原遺跡	9
6/27	いつま小学校 6年生	現地見学・展示見学	宇土遺跡 3号墳・埋蔵文化財センター	7
8/21	勾玉づくり教室	勾玉づくり	埋蔵文化財センター	39
10/12	JB開西ツアーリサウルス	展示見学	埋蔵文化財センター	24
12/13	前津江公民館まるさと講座	考古の話・展示見学・火蟻し体験	埋蔵文化財センター	10
2/21	若宮公民館歴史講座	展示見学	埋蔵文化財センター	19



勾玉づくり教室



展示見学（桂林小学校）



現地見学（三花公民館）



考古の話（前津江公民館）

（2）普及啓発事業

遺跡の調査や史跡を広く市民に周知するため、現地説明会、講師の派遣や調査報告書の作成などを行った。

1. 現地説明会・体験会

ボランティアによる史跡小迫辻原遺跡草刈りと種蒔イベント

開催日：平成 28 年 10 月 13 日（草刈り）

平成 28 年 10 月 19 日（種蒔イベント）

場 所：小迫辻原遺跡

参加者：草刈ボランティア 8 名、種蒔イベント 50 名（朝日小学校 1・6 年生）

内 容：地域にある史跡・文化財に触れて歴史についての関心を深めるため、草刈ボランティアの募集を行い、史跡の維持管理として除草作業を行うとともに史跡についての解説を行った。また、史跡景観を良好に保ち、文化財への理解を深めてもらうために行っているコスモス・菜花の種時にあたっては、地元である朝日小学校の協力を得て実施し、身近な文化財への愛護意識を高めることができた。



ボランティアによる除草作業



種蒔イベント（朝日小学校）



満開の菜花

2. 講師派遣・依頼

講師の派遣依頼は 7 件であった。小学校や公民館活動に伴うこども対象の依頼が多いものの、自治会や歴史資料館からの成人対象の依頼も見られた。

月日	区分	派遣・依頼先	内容	講師	参加数
6/25	派遣	大分市歴史資料館	国指定史跡ガランドヤ古墳の保存整備	渡邊	44
7/15	派遣	朝日小学校 6 年生	朝日地区的歴史について	上原	31
10/21	派遣	高瀬公民館（高瀬小学校 6 年生）	高瀬地区の史跡について講話と現地見学	行時・上原・長	41
10/23	派遣	光岡小学校 5 年 1 班	ふれあいまつりに伴う勾玉づくり教室	若杉・長	36
1/25	派遣	若宮公民館若宮放課後子ども広場	火薙し体験	若杉・渡邊・長	14
2/15	派遣	小追町自治会	朝日地区的道路と歴史	上原・長	15
3/7	派遣	三芳小学校 3 年生	法恩寺山古墳群見学	若杉・渡邊・長	72



大分市歴史資料館（講座）



高瀬公民館（講話）



高瀬公民館（石人見学）



光岡小学校（勾玉づくり教室）



若宮公民館（火薙し体験）



小追町自治会（講話）

3. 刊行物

遺跡の調査報告書を 6 冊と平成 27 年度の埋蔵文化財調査年報を作成した。また、「史跡ガランドヤ古墳」の保存整備報告書を作成した。

書名	巻次	体裁	総頁	内容
1 平成 27 年度（2015 年度）日田市埋蔵財年報	-	A 4	22	平成 27 年度に日田市教育委員会が行った埋蔵文化財調査事業、文化財保護事業、普及啓発事業などを所収。
2 朝日の遺跡IV -君追遺跡・山ノ神（二串）遺跡の調査-	125	A 4	64	調査整備に伴う文化財調査の成果を所収。君追遺跡では中世の集落が確認され、山ノ神（二串）遺跡では、弥生時代中期から古墳時代後期ごろの溝状遺構や土坑等が確認。
3 出口遺跡	126	A 4	126	調査整備に伴う文化財調査の成果を所収。縄文時代後期前葉の住居跡や土坑、中世・近世の掘立柱建物を確認。
4 元宮遺跡 5 次	127	A 4	48	福岡設置建設工事に伴う文化財調査の成果を所収。弥生から古墳時代の石墓基・石蓋土坑墓、土坑墓などの積石墓群を確認。
5 村前遺跡	128	A 4	20	保育所建設工事に伴う文化財調査の成果を所収。中世の掘立柱建物やそれに伴う井戸・土坑などを確認。
6 一丁目遺跡 3 次	129	A 4	30	宅地造成に伴う文化財調査の成果を所収。弥生時代後期から古墳時代中期ごろの横穴建物や土坑等の遺構を確認。
7 赤追遺跡 B～F 区	130	A 4	54	総合運動公園建設工事に伴う文化財調査のうち一部の成果を所収。古墳時代の横穴墓・石蓋土坑墓・土坑墓等、中世の水田開発に関する遺構などを確認。
8 史跡ガランドヤ古墳 保存整備事業報告書 I	-	A 4	88	史跡整備に伴う行われた発掘調査や環境調査結果と整備工事の内容を所収。

(3) 埋蔵文化財の保存整備

1. 重要文化財大分県吹上遺跡出土品の保存修理

事業は、紀元前2世紀から1世紀頃にあたる弥生時代中期後半の日田地方の有力者の墳墓群の副葬品である重要な文化財「大分県吹上遺跡出土品（平成22年6月29日指定）」577点の修理を8年間に亘って計画的に行うものである。平成23～27年度に引き続き、平成28年度は4号壺棺墓外壺・上下壺、6号壺棺墓上壺の計4点の修理作業を実施した。

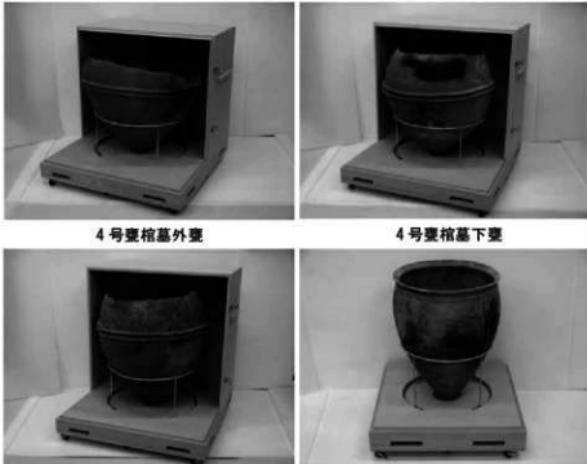
いずれの壺も器面の風化が著しく、剥落や軟弱化が見られるなど不安定な状態で、保管と展示などが一体的に行える収納方法が脆弱な状態であった。

そこで、国庫補助事業及び公益財団法人住友財團の助成を受けて修理作業を行った。作業は株式会社東都文化財保存研究所が請け負った。

4号壺棺墓外壺と4号壺棺墓上壺は解体してクリーニングを行い、アクリル樹脂溶液を含浸強化した後に復元し、収納保管や展示までを一連に行えるようにした。

6号壺棺墓上壺は同じく修復作業を行い、保管箱については予算の都合から、収納保管台座の作成までに留めた。

以上の作業の結果、従来の不安定な状態は大幅に改善された。今後は安定化の状態を見ながら、展示等への活用を図っていく予定である。（渡邊）



2. 史跡咸宜園跡の保存整備

約5千人の門下生を輩出した私塾咸宜園跡の西塾用地（史跡指定範囲）1074.25 m²の公有化を行った。（渡邊）

3. 史跡廣瀬淡窓旧宅及び墓の保存整備

私塾咸宜園を開塾した廣瀬淡窓の生家である旧宅や墓の整備活用の基本計画を策定した。このほか、一部建物の基本設計と耐震診断を実施した。なお、事業は所有者の廣瀬家が主体となって実施し、日田市は国・県とともに市費による補助金を交付し、業務支援を行った。（若杉）

4. 史跡ガランドヤ古墳の保存整備

国指定史跡ガランドヤ古墳1号墳の装飾を保護するため、内部環境の安定化の調査を行い、環境を制御する運用方法の検討を行った。また、平成23年度より実施してきた1号墳保存施設の整備報告書を作成した。そのほか、古

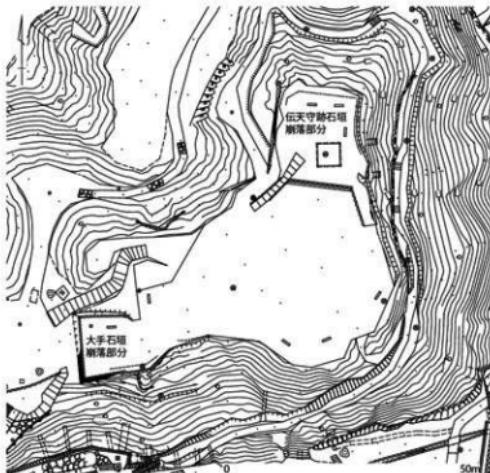
墳公園整備の進入路用地の公有化交渉を実施し、入口部分の一部用地の公有化を完了した。なお、史跡範囲を含めた残地に関しては平成 29 年度に事業の繰越を行っている。（渡邊）

5. 史跡永山城跡の災害復旧

史跡永山城跡は、慶長 6 年（1601）に小川光氏によって、花月川右岸の比高約 30 m を測る阿蘇溶結凝灰岩の独立丘陵、通称「月隈山」に造られた平山城で、その重要性から平成 28 年 2 月 23 日に県の史跡に指定されたが、指定より 2 ヶ月後の平成 28 年 4 月 14・16 日に発生した熊本地震において、主要な石垣が崩壊した。4 月 14 日（日田市の最大震度 4）の前震後に現地確認では異常はなかったものの、4 月 16 日の本震（日田市の最大震度 5 強）で崩壊したもので、2 度にわたる大きな揺れが崩落を引き起こしたと考えられる。

崩壊した箇所は大手西面及び南面（平面積約 155 m²）、伝天守跡西面（平面積約 15 m²）の 3 か所である。この甚大な災害に対し、日田市では大分県より災害復旧事業の補助を受け、平成 28 年度から平成 30 年度までの 3 ヶ年で石垣の修復工事を計画することになった。そこで、有識者による史跡永山城跡修理委員会を立ち上げ、修理に関する基本的な方針や石垣修復の具体的な工法等の検討の審議を行うとともに、測量や実施設計も行った。こうした方針決定を経て、本格的な工事の着手を平成 29 年度から実施する予定で必要に応じて、発掘調査等も行っていく計画である。

（若杉）



石垣崩落箇所位置図 (1/1,000)



大手石垣西面
(上:崩落前 下:崩落後)

大手石垣南西面
(上:崩落前 下:崩落後)

伝天守跡石垣西面
(上:崩落前 下:崩落後)

(4) その他（資料掲載、貸出・閲覧・受領図書）

埋蔵文化財関連資料の掲載依頼は9件、貸出は3件で資料の閲覧は1件であった。

1. 掲載申請

受付月日	区分	資料名	借用・貸出先	目的
4/12	申請	朝日神山古墳群：2号墳出土遺物写真 小道辻原跡：1号方形埴輪北側空中写真	河野一哉	論文掲載の為
5/18	申請	平成27年度刊行埋蔵文化財調査報告書 平成27年度日田市埋蔵文化財年報	ひたインターネット協議会	ホームページ掲載の為
6/9	申請	小道辻原跡出土「大鏡」銘葉書頭部写真	日田市立博物館長	展示パネル資料の為
6/14	申請	ガランドヤ1号墳保存施設での現場写真	株式会社エスイー	施工事例として紹介する為
7/1	申請	永山布政原跡写真、永山布政 陣屋駕籠写真	大分県立史料資料館	小学校高学年向け教材パンフレット掲載の為
8/31	申請	（永山城跡）櫛型窓開口	サンライズ出版株式会社	出版本掲載の為
11/30	申請	他道路B区大溝出土の小型丸底甌（跡）実測図	渡邊典行	研究会資料として掲載する為
1/4	申請	「庄瀬淡窓と成寅園」（第1章、第2章）「庄瀬淡窓の生家」（付章）	後藤宗俊	出版本掲載の為
3/21	申請	金田道路1号駆穴建物カマド写真 吹上道路4号櫻招き写真	大分県教育庁埋蔵文化財センター	常設展示の為

2. 資料貸出

受付月日	区分	資料名	借用・貸出先	目的
8/24	申請	庄瀬軌道開通資料（大町5点）	日田市觀光協会	常設展示の為
10/7	申請	石庭丁レプリカ（4点）、質頭衣（4着）	石松愛明	イベントで使用する為
3/14	申請	宇土遺跡出土投擲	大分県立歴史博物館	常設展示の為

3. 資料閲覧

期間	資料名	内容	申請者	目的
10/31	法恩寺4号墳 五駒鏡1面 本村遺跡 32号住居出土 小型彷彿鏡1面 ガランドヤ2号墳 珠文鏡1面 庄瀬軌道B区石船墓出土 鏡1面 中尾原遺跡 21号石棺蓋 变形八乳鏡1面	資料実見、写真撮影	島根大学 準教授 岩本栄	調査研究のため

4. 図書の収蔵

- ①平成28年度に各団体から寄贈を受けた図書

総数 585 冊。（内訳：文化財機関4冊、大学47冊、博物館24冊、都道府県教育委員会129冊、市町村教育委員会372冊、その他9冊）

- ②平成28年度購入図書

総数 37 冊

III 埋蔵文化財資料紹介

(1) 過年度実施の予備調査の概要

ここでは過去に実施した調査のうち、平成 17 年度に実施した上井手遺跡の予備調査結果の報告を行う。

1. 上井手遺跡

- 宅地分譲に伴う予備調査 -

平成 17 年 2 月 10 日付けで土地所有者個人より市教委に日田市刃通町（大字日高字取所）816-1 で宅地分譲計画に先立つ事前照会文書が提出され、この開発予定地が周知の埋蔵文化財包蔵地である上井手遺跡に該当することから、遺跡の所在の有無を確認する必要があるものと判断された。そこで、工事の取り扱いについて協議を行ったものの、具体的な分譲工事計画が定まっておらず、さらに調査についても理解が得られなかったことから、協議を複数回重ねることとなった。その後、ひとまず分譲計画（開発面積 1455 m²）が定まつたことから、翌年度の 6 月 28 日に予備調査の依頼を受け、7 月 7 ~ 8 日に重機を用いて調査を実施し、3 本のトレンチ（計 28 m）から包含層や流路と思わしき遺構と大量の縄文土器が確認された。道路部分は掘削が行われることから、調査が必要と判断し、平成 18 年 2 月頃までの間、開発主と遺跡の取り扱いについての協議を重ねたものの、調査経費に閑して協議は難航し、結局開発を一時的に断念することとなった。

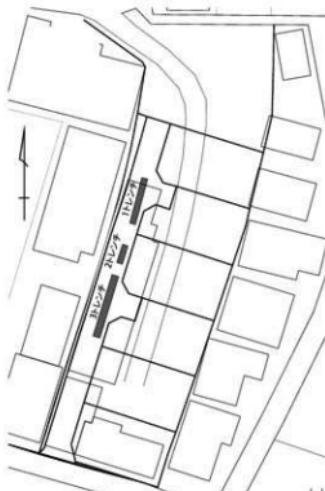
その後、開発主や土地所有者は変更となり、平成 27 年 3 月 24 日に設計を変えた分譲工事の照会があり、平成 27 年 9 月 1 日～10 月 20 日の間で発掘調査（H 29 年度報告予定-4 次）が行われた。

以上が調査の経過であるが、何より注目すべきは予備調査においては本発掘調査と同様に大量の縄文土器や土偶が出土している点である。今後予定される発掘調査報告書においてはこうした予備調査の成果との整合性も問われると判断されることから、今回報告を行うものである。なお、過去の調査では上井手遺跡 2 次調査と報告されてきてたが、あくまで予備調査であることから、本報告以降は 2 次を除外し、平成 17 年度予備調査として取り扱うものとする。

調査は位置指定道路部分に沿って地下に埋設されていたコンクリート基礎に挟まれた箇所に 3 本のトレンチを設定して実施した。埋土上面にはかつて工場等建物を建てた際の造成土と水田耕作土（1 ~ 4 層）が 8 ~ 90 cm の厚さで堆積していた。その下部には縄文土器包含層や



遺跡位置図 (1/6,000)



調査区周辺 (1/1,000)



調査箇所全景 (南から)



1 トレンチ (南から)



2 トレンチ (南から)

III 埋蔵文化財 資料紹介



3 レンチ (南から)



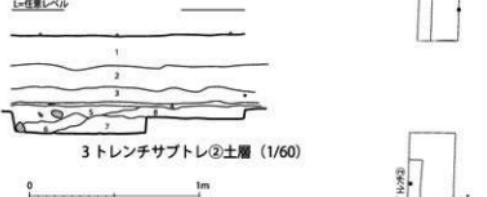
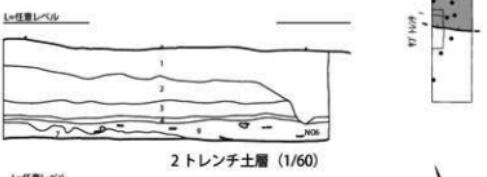
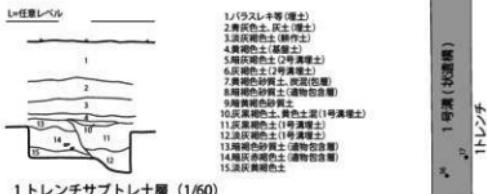
1 レンチサブトレ土層



1 レンチサブトレ土層



1 レンチサブトレ土層

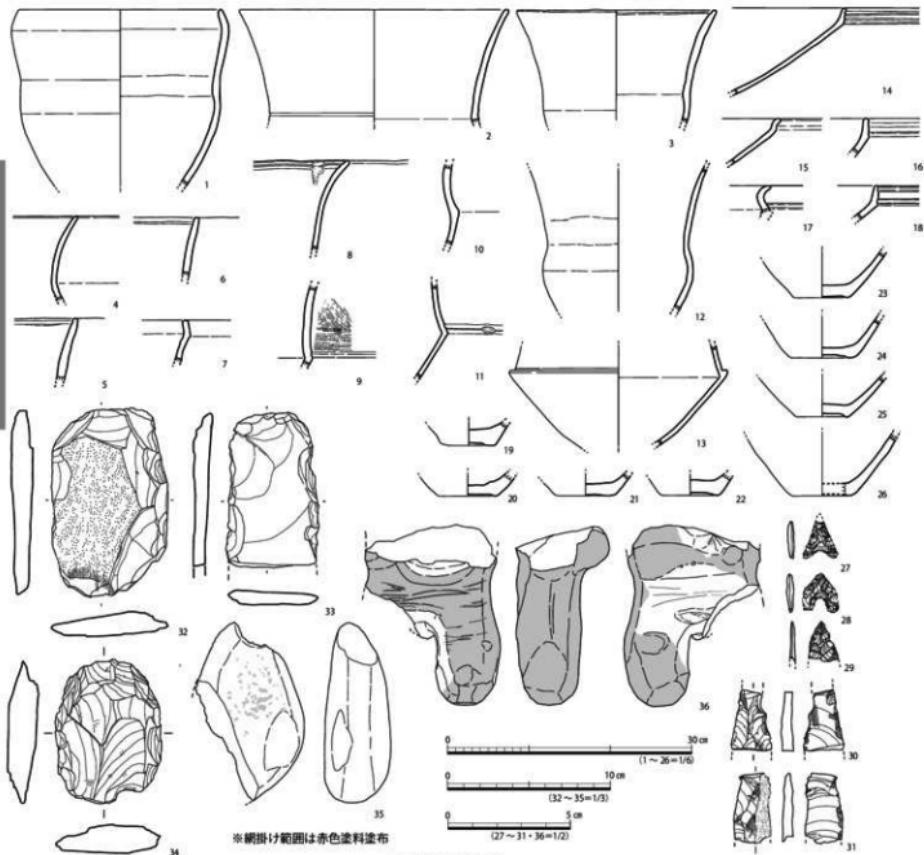


溝（5～14層）と想定される堆積層があり、下層の淡灰黄褐色土層（15層）に至ると遺物の出土が少なくなる傾向がみられた。下部層までの深いトレンチを設定することも考えたものの、遺物の出土量も多く、地下から湧水する状況などから断念し、上層の検出に留めた。掘削には重機を用いたため、検出時には大量の遺物が出土することとなり、この遺物の中には土偶も含まれていた。以下各トレンチの状況と出土遺物の説明を行う。

1 トレンチではトレンチ北側より2m弱のところから北側に向かって、遺物を包含する暗褐色土（13層）、灰赤褐色土（14層）を掘り込む溝状の遺構（1号溝）が確認された。サブトレンチ内部で60cmほど落ち込みに、灰黒褐色土（10～14層）が堆積していることが確認されたものの、底面レベルと反対側の立ち上がりを確認することが出来ず、人為的溝造構とは断定出来ないものの、ここでは溝状遺構と判断のうえ報告する。

2 トレンチでは基盤土下部に暗黄褐色砂質土（9層）の包含層が検出された。この層自体も北側に下がっており大きなレンズ状堆積をなしていたものと考えられる。

3 トレンチでは中央部付近に暗灰褐色土（5・6層）の浅い溝状の落ち込み（2号溝）が幅9mほど確認された。この溝状遺構が掘りこまれた層にも遺物が含まれ、埋土もやや砂性であったことから、遺物包含層中の自然流路状の



出土遺物実測図

落ち込み層ではないかと判断し、流路として報告する。

出土遺物 いずれもトレンチから出土した遺物で、1～13は深鉢ないし鉢で14～18は浅鉢、19～26は鉢の底部である。27～29は石鎚で、30・31は使用痕のある縦長剥片で黒曜石製である。32～34は安山岩製の打製石斧で32・34は刃部に縦方向の擦痕が見られる。35は凝灰岩製の拳大の礫石で一部欠損している。特段、加工は見られないが、片面には赤色顔料が塗布されている。36は土偶で、上半身と左足を欠損している。腹部は張出し、腹部上位の中央部にやや凹みが見られることから、乳房の表現がなされていた可能性がある。また股部はやや座ませた部分と貼りつけた突起部があり、女性器などを表現したものであろうか。一方背部には凹みがあり、その下部には横方向の細い沈線が無数につけられている。表裏ともに赤色顔料が見られ、本来全面に塗られていたと推測される。

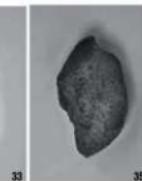
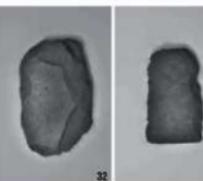
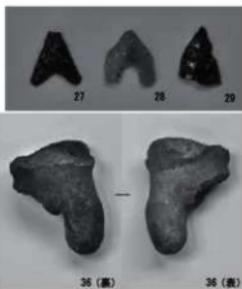
以上の出土遺物の所属時期であるが、黒色磨研土器に縦長剥片や打製石斧が伴うとともに、口縁部文様帯に凹線文が施される土器が見られる一方で、頸部が緩く屈曲した15のような浅鉢などが見られる特徴などから、概ね鳥井原式から御領式前後の土器型式の範囲に収まるものと幅広く捉えておく。さて、土偶については市内では牧原遺跡、三和教田遺跡に次ぐ3例目の事例であり、比較的大きな破片で、三和教田遺跡出土例に比べるとやや粗い造りである。しかし、赤色顔料が塗布された礫石の出土や時期など三和教田遺跡例と酷似する点も多い。詳細な時期比定も含めて遺跡の性格などの検討は本発掘調査報告に委ねるもの、市内でも有数の縄文時代遺跡の調査事例であり、当該期の集落の様相を知るうえで貴重な資料を得ることができたと言えよう。(渡邊)

【参考】

『三和教田遺跡C地点』 大分県文化財調査報告書第98集 大分県教育委員会 1997
『牧原遺跡』 日田市埋蔵文化財調査報告書第12集 日田市教育委員会 1997

出土遺物観察表

No.	出土遺物	種類	器種	法量 (cm)			調査		地質	焼成	色調	備考	
				上幅	底幅	底厚	側壁性	内面					
1	トレンチ	縄文	打製石器	0.4	0.17	-	ナデ	ヨコミガキ	andf	良	褐色	褐色	
2	1・2トレンチ	縄文	打製石器	0.32	0.13	-	ナデ	ヨコミガキ	andf	良	褐色	褐色	
3	2トレンチ3	縄文	打製石器	0.4	0.14	0.0	ナメミガキ	ヨコミガキ	andf	良	褐色	褐色	
4	2トレンチ4	縄文	打製石器	-	-	-	ナデ	ナデ	andf	良	褐色	褐色	
5	3トレンチ5	縄文	打製石器	-	-	-	ナデ	ヨコミガキ	abf	良	暗褐色	褐色	
6	3トレンチ5トレンチ	縄文	打製石器	-	-	-	ナデ	ミガキ	abf	良	褐色	褐色	
7	3トレンチ6	縄文	打製石器	-	-	-	ナデ	ミガキ	abf	良	褐色	褐色	
8	3トレンチ7	縄文	打製石器	-	-	-	ナデ	ミガキ	abf	良	褐色	褐色	
9	3トレンチ7トレンチ	縄文	打製石器	-	-	-	ナデ	ヨコミガキ	abf	良	褐色	褐色	
10	1・2トレンチ	縄文	打製石器	-	-	-	ナデ	ヨコミガキ	abf	良	褐色	褐色	
11	3トレンチ	縄文	打製石器	-	-	-	ナデ	ヨコミガキ	abf	良	褐色	褐色	
12	1・2トレンチ	縄文	打製石器	-	-	-	ナデ	ヨコミガキ	abf	良	褐色	褐色	
13	3トレンチ	縄文	打製石器	-	-	-	ナデ	ミガキのちナデ	abf	良	褐色	褐色	
14	3トレンチトレンチ3	縄文	打製石器	-	-	-	ナデ	ミガキ	abf	良	褐色	褐色	
15	3トレンチ4	縄文	打製石器	-	-	-	ナデ	ミガキ	abf	良	褐色	褐色	
16	3トレンチ5	縄文	打製石器	-	-	-	ナデ	ミガキ	abf	良	褐色	褐色	
17	1・2トレンチ	縄文	打製石器	-	-	-	ナデ	ナデ	abf	良	褐色	褐色	
18	1・2トレンチ	縄文	打製石器	-	-	-	ナデ	ヨコミガキ	abf	良	褐色	褐色	
19	試掘-粘	縄文	粘土	0.6	0.6	-	ナデ	ナデ	abf	良	褐色	褐色	
20	3トレンチ	縄文	打製石器	0.7	0.5	-	ナデ	ナデ	abf	良	褐色	褐色	
21	1・2トレンチ	縄文	打製石器	0.7	0.5	-	ナデ	ミガキ	abf	良	褐色	褐色	
22	1・2トレンチ	縄文	打製石器	0.7	0.5	-	ナデ	ミガキ	abf	良	褐色	褐色	
23	1・2トレンチ	縄文	打製石器	-	-	-	ナデ	ミガキ	abf	良	褐色	褐色	
24	2トレンチ	縄文	打製石器	-	-	-	ナデ	ナデ	abf	良	褐色	褐色	
25	1・2トレンチ	縄文	打製石器	-	-	-	ナデ	ナデ	abf	良	褐色	褐色	
26	1・2トレンチ	縄文	打製石器	-	-	-	ナデ	タナミガキ	abf	良	褐色	褐色	
No.	出土遺物	種類	法量 (cm)	大きさ	寸法	材質	地質	焼成	内面	外面	色調	備考	
27	トレンチ4	打製石器	1.5	1.4	0.18	黒曜石	-	-	内面(裏)	外面(表)	-	-	
28	3トレンチ4	打製石器	1.5	1.4	0.30	黒曜石	-	-	内面(裏)	外面(表)	-	-	
29	2トレンチ15	打製石器	1.5	1.2	0.20	黒曜石	-	-	内面(裏)	外面(表)	-	-	
30	1・2トレンチ	打製石器	1.5	1.2	0.20	黒曜石	-	-	内面(裏)	外面(表)	-	-	
31	2トレンチ	打製石器	1.5	0.43	-	黒曜石	-	-	内面(裏)	外面(表)	-	-	
32	1・2トレンチ	打製石器	1.5	0.43	-	黒曜石	-	-	内面(裏)	外面(表)	-	-	
33	1・2トレンチ	打製石器	1.6	0.5	1.1	安山岩	-	-	内面(裏)	外面(表)	-	-	
34	2トレンチ	打製石器	1.6	0.5	1.8	安山岩	-	-	内面(裏)	外面(表)	-	-	
35	1トレンチ	漆付	1.0	0.9	0.6	4.0	凝灰岩	-	-	内面(裏)	外面(表)	-	-
36	2トレンチ	土偶	1.7	1.4	0.5	3.8	-	abe	良	褐色	褐色	全面赤面、輪郭削除	





日田市

平成28年度（2016年）
日田市埋蔵文化財年報

発行日 平成29年6月30日
編集 日田市教育庁文化財保護課
発行 日田市教育委員会
〒877-8601
大分県日田市田島2-6-1
TEL 0973-23-3111
印刷 尾花印刷有限会社